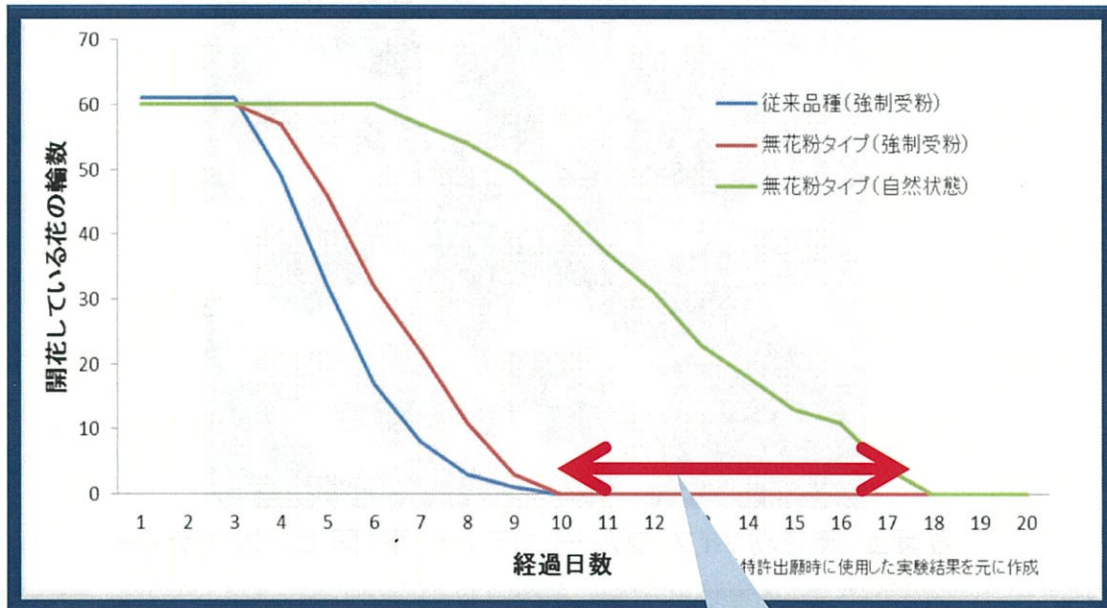


■ 無花粉タイプと従来品種の花持ち試験結果

<試験概要>

無花粉タイプと従来品種を同圃場で当日開花の花を採花し、花柄部分を4cmの長さに調整。
 従来品種には、輸送での揺れを想定し、強制的に受粉を施した。
 花卉の萎れや凋みが生じた花を経過日数ごとにカウントした。



花もち試験の様子

<試験結果>

従来品種(強制受粉)と比べ無花粉は、平均で**7日程度花もち性が優れる**ことが判明！！。
 ※当社三郷試験場調べ